

九品仏地区 社協だより No.163



発行者：九品仏地区社会福祉協議会
事務局：社会福祉協議会 九品仏地区事務局
世田谷区奥沢 7-35-4
九品仏まちづくりセンター内
☎070-3946-9797
<https://www.setagayashakyo.or.jp>

☀ 第2回九品仏地区子育て関係団体交流 ☀

9月29日、九品仏まちづくりセンター所長はじめ新しいメンバーも参加して開催されました。前回の振り返りの後、今後の取り組みについていくつかの提案がありましたが、この日は出張版「子どもひろば」の実施について意見が交わされました。

九品仏地区には児童館がありません。その代わり等々力児童館が月に1-2回九品仏広場(参道脇の公園)で活動しています。でも雨天時には屋外での活動はできません。

前回、雨天時に九品仏地区会館で開催できないだろうかとの話になり、会館の下見や公用で借用の可能性、スタッフの都合などの情報収集を等々力児童館の方にお願しました。今回それらの報告を受け意見交換の後、12月から3月まで月1回九品仏地区会館2階大広間で「デリバリーひろば@九品仏」と称して実施が決まりました。

児童館・奥沢子育て児童ひろばのスタッフを中心に九品仏地区社協など地域が応援団として手伝うかたちでの開催です。コロナ感染予防を考慮した開催お知らせ作りについても意見が交わされ、実施に向け進み始めました。

また九品仏地区の子どもたちを取り巻く状況を知る一助になればと、九品仏小PTAから子どもの居場所(環境)についてのアンケート実施の提案がありました。これについては、九品仏小だけでなく八幡小・八幡中にも主旨の理解と協力をお願いした方が良いのではないかと、その方向で動き始めることになりました。

「デリバリーひろば@九品仏」の検討に始まり、九品仏地区の子どもたちを取り巻く環境へと、その視野が拡がりつつあることを感じた第2回目の交流会でした。

10月からお楽しみカレンダーに登場した「なないろハート」について、

♡ 活動の原点と今を代表杉浦さんにご紹介いただきました。 ♡

はじめまして。2020年1月より発達凸凹なお子さんとそのママの支援活動をしております。当団体の活動開始のきっかけは、私の長男の子育てで困った経験からです。長男が未就学児だった頃、他児に手が出るなどがあり、幼稚園では加配の先生がついていました。公園や子育てサロンでもトラブルになりがちで、次第にそれらの場所から足が遠のいてしまいました。長男5歳から3年間、世田谷区桜新町発達相談室に通った経験もあります。

「なないろハート」は、過去の自分のようなママ友付き合いが苦手な方でも参加しやすい運営を心がけ、ママ同士が前向きな雰囲気の中で交流し、「具体的に家でどうしたらいいか」をママ目線で一緒に考えています。「おしゃべりカフェ」は、オンラインZoomで開催しており、情報交換も盛りだくさん。ママ同士の「あるある」な話もたくさん。どうぞよろしくお願いいたします。

(なないろハート代表 杉浦さつき)

発達凸凹な
お子さんのママのための



オンラインZOOM
なないろハート
ママカフェ

開催日等詳細は
QRコードから
Webへどうぞ



第3回「食で応援プロジェクト(10/9)」実施報告

今回は、回覧でのお知らせができたおかげか、多くの方にご協力をいただき、(50×30×30cm)大のコンテナ10個あまりの品々が集まりました。ご協力ありがとうございました。